

国土交通経済（平成20年9・10月分）の概況

【公共工事受注（10月）】

～総じて低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成19年7-9月期 前年同期比 8.5%減少、10-12月期 同 3.8%増加、平成20年1-3月期 同 8.1%増加、4-6月期 同 0.5%増加、7-9月期 同 0.1%減少の後、10月 前年同月比 29.2%増加となった。

【住宅着工（10月）】

～弱含んでいる。

←新設住宅着工戸数は、総計 92,123 戸で前年同月比 19.8%増加（4ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、改正建築基準法施行の影響もあって、平成19年7-9月期 799 千戸、10-12月期 961 千戸、平成20年1-3月期 1,127 千戸、4-6月期 1,132 千戸、7-9月期 1,119 千戸の後、10月 1,027 千戸となった。

【民間非居住建築物着工（10月）】

～弱含んでいる。

←民間非居住用建築物着工床面積は、改正建築基準法施行の影響もあって、平成19年7-9月期 前年同期比 39.4%減少、10-12月期 同 15.7%減少、平成20年1-3月期 同 9.8%減少、4-6月期 同 28.7%減少、7-9月期 同 38.7%増加の後、10月 前年同月比 29.4%増加となった。

【貨物輸送（9月・10月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）は増加、鉄道（コンテナ）は減少となり、航空は増加傾向にある。

←トラックは、特積が9月前年同月比 3.4%増加（2ヶ月ぶり）、一般が9月同 1.7%増加（2ヶ月ぶり）となった。
←鉄道は、車扱が10月同 21.5%減少（8ヶ月連続）、コンテナが10月同 1.3%減少（4ヶ月ぶり）となった。
←航空（主要2社）は、10月同 10.5%増加（7ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出が減少、輸入は増加傾向が続き、航空は減少傾向にある。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比 4.0%減少（4ヶ月ぶり）、輸入は10月同 14.9%増加（13ヶ月連続）となり増加が続いている。
←航空貨物（金額ベース）は、輸出が10月同 16.7%減少（8ヶ月連続）、輸入が10月同 14.9%減少（2ヶ月ぶり）となった。

【旅客輸送（9月・10月）】

（1）国内輸送

～鉄道は増加傾向が続いているが、航空（ローカル線）は減少傾向が続いている。

←鉄道は、JRが9月前年同月比 1.4%増加（32ヶ月連続）、民鉄が9月同 2.8%増加（43ヶ月連続）となった。
←航空（9社）は、幹線が10月同 0.9%増加（3ヶ月ぶり）、ローカル線は10月同 3.0%減少（13ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少が続いている。

←10月前年同月比 10.8%減少（9ヶ月連続）となった。

【観光（10月）】

～出国日本人数は減少傾向が続いており、訪日外客数も減少傾向にある。

←出国日本人数は、10月前年同月比 9.5%減少（18ヶ月連続）、訪日外客数は、10月同 5.9%減少（3ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は増加、海外は減少傾向が続いている。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が10月前年同月比 2.5%増加（3ヶ月ぶり）、海外旅行が10月同 7.9%減少（5ヶ月連続）となった。